

2023 年度 保育事業報告

<利用者状況>

・2021～2023/ 3 か年ビジョンの最終年度として「行列が出来る保育園」を目指し、0～2 歳児の定員充足を必須として進んできた中、2024 年度の 0～2 歳児の入園数は、他法人に引けを取らない人数を獲得できました(下表参照)。その理由の一つは、各園が地域の子育て世帯に向けて、保育所体験や園庭開放、育児講座、一時保育など、様々な活動を展開し、実際に保育園に足を運んでもらいながら、園児と一緒に保育活動を体験していただいたことが、この成果に繋がっていると思います。

・第三者評価の利用者アンケートでは、全園、職員の対応、発達に合わせた保育活動、保育環境などにホワイトメッセージが多く寄せられているその反面、更なる行事や戸外活動の充実を望む声もあがっているため、2024 年度は利用者のニーズを反映しながら、活動の充実も図っていきたいと思います。

<2024 年度 4 月入所状況>

・板橋区・江東区ともに定員未充足が地域全体で加速しているため、認可定員を利用定員に変更し未充足を補う動きが出ています。特に幼児の未充足が深刻になっている有明・有明の森は 2023 年度の入所児童数の状況を鑑み認可定員を利用定員に変更し、有明 122 名→110 名、有明の森 117 名→109 名でスタートしました。入所状況は下表のとおりです。

	大原 (36)	小茂根 (65)	志村 (54)	城山 (60)	東雲 (96)	豊洲 (91)	有明 (110)	有明の森 (109)
0 歳児	6	5	6		9	6		6
1 歳児	6	7	8	12	12	13	20	14
2 歳児	6	7	10	12	15	18	23	19
3 歳児	6	15	10	12	19	17	22	19
4 歳児	6	10	10	12	18	16	22	22
5 歳児	6	12	10	12	18	17	16	23
合計	36	56	54	60	91	87	103	103

<職員状況について>

乳児・幼児保育をはじめ保護者支援や障がい児保育など、専科の内容を深めるため、保育士等キャリアアップ研修を受講し個々のスキルアップを目指しています。保育者一人ひとりが自信を持って園児や保護者に関わることが出来ると、モチベーションも向上して更に良い保育活動が展開できると思います。キャリアアップ研修は一人 15 時間の受講が必須となり、保育業務と並行しながら学習時間を工面するのは大変ですが、受講後、学びを活かして保育に従事している職員も多く保育の資質向上につながっているため、この研修を通して今後の保育活動の充実と保育者のモチベーションアップに繋がることを期待します。

ひまわりキッズガーデン大原

【職員の状況】

職 名	令和5年4月1日の職員数				年間就任・退任							令和6年4月1日の職員数			
	(内 正 規 休 業 職 員 数 職 員 数)	有期契約 職 員		計	正 規 職 員	有期契約職員				計	(内 正 規 休 業 職 員 数 職 員 数)	有期契約 職 員		実 人 員 合 計	
		常 勤	非 常 勤			常 勤		非 常 勤				常 勤	非 常 勤		
						就	退	就	退						就
園長	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
副園長	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主任	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
保育士	5 (1)	4	2	11(1)	1	1	0	0	1	0	1	5(1)	4	3	12(1)
看護師	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
栄養士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調理員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
用務員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	0	1	1	1	0	0	1	0	1	1	0	1	2
嘱託医	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
計	9(1)	4	3	16	2	2	0	0	1	0	2	9(1)	4	5	18

【施設運営状況】

- 2023年度は0歳児が3名の入園でスタートとなり、7月に定員が埋まる状況でした。改めて、育児休暇の延長や少子化の影響が出ている事を実感いたしました。2023年度は前年度に続き、地域に大原の保育をアピールして、園児獲得に繋げられるような活動を職員や子どもと一緒に取り組んで参りました。前年度からの取り組みが継続していることで、近隣の公園で「昨年も作品をもらった」など、地域の方との交流の成果を、子どもや職員が実感する機会が多くありました。園見学の人数も増加傾向にあり、大原の強みでもある“少人数保育”や、子ども主体の保育に興味を持って、見学にいらっしゃる家庭も増え、2024年度の一時申し込みの際は、第1希望で定員よりも多い申し込みがあり、地域活動の成果を職員も感じられる機会となりました。

【利用者支援状況】

- 様々な取り組みを行なっている事を保護者へも伝えるべく、2023年度は保護者発信へ努めて参りました。行事もコロナ禍前に行なっていたものを再考し、敬老お祝い会では久しぶりに子ども達の祖父母が来園し、子ども達との触れあいを喜んでいる様子や、給食試食会で子ども達の食べる様子を保護者に見てもらう機会などを取り入れて参りました。アンケートを都度取っていましたが、満足度が高い回答が多く見られています。力を入れてきた“ごっこ遊び”では、全園児や来園した地域の方々にもその様子を知ってもらえるよう、定期的にごっこ遊び新聞を作成したり、配信アプリを使って様子を伝えたりするなど行なって参りました。

【施設整備状況】

- ・ トイレクリーニング
- ・ エアコンクリーニング
- ・ 排水管高圧洗浄
- ・ 保育室床貼り整備
- ・ ネットワークカメラ設置

【年間利用状況】（各月月初人員） 定員 36名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
男児	18	18	18	19	19	19	19	19	19	20	20	20	228	19
女児	14	15	16	17	17	16	16	16	16	16	16	16	191	15.92
計	32	33	34	36	36	35	35	35	35	36	36	36	419	34.92

【利用者状況推移】（各年度3月1日現在）

年度	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
R3年度	6	6	6	6	6	6	36
R4年度	5	6	6	6	6	6	35
R5年度	6	6	6	6	6	6	36

【主なできごと】**月例 誕生日会・避難訓練**

- 4月：入園進級お祝い会（新入園児・保護者と幼児クラス）
- 5月：保護者会・こどもの日
- 6月：個別面談（全クラス）
- 7月：七夕
- 8月：一日特別保育（5歳児）
- 9月：保護者会、親子稲刈り遠足（5歳児）・地域向けごっこ遊び
- 10月：3園合同運動会（3、4、5歳児）・地域向けごっこ遊び
- 11月：個別面談（全クラス）
- 12月：お遊戯会（幼児クラス）・クリスマス会・もちつき会
- 1月：個別面談（5歳児）
- 2月：保護者会・節分集会・お店屋さんごっこ
- 3月：ひなまつりの会・保護者会（5歳児）・お別れ会・お別れ遠足（5歳児）・卒園式

【苦情内容及び結果の公表】

件数	主な苦情内容 (行事アンケート・連絡帳から)	対応及び解決方法
1件	第三者 評価ア ンケー トにて 衛生面を考えると、子ども用の トイレにスリッパがあった方が 良いとのご意見があった。	乳児クラスも使用するトイレということから、 ケガ等を考慮して置いていなかった。職員間で 話し合い、やはり衛生的にはあった方が良く ということになり、ルールを決めた上で、幼児ク ラスが履くスリッパを用意した。

【その他】

① 安全管理

■ 防災訓練

毎月 1 回避難訓練、消火訓練、通報訓練を実施。

9 月 引き渡し訓練の実施

■ 健康管理

園児：毎月 乳児健診、年 2 回 全園児健診、年 2 回 歯科検診、毎月 身体測定 (0 歳児 2 回)

職員：年 1 回 定期健康診断・インフルエンザ予防接種、毎月 細菌検査の実施、

健康管理には最善の注意を払い、感染症の発症についてはコドモン配信・掲示にて保護者に連絡
コロナウイルスが流行し始めた際には、玄関の手指消毒を再度徹底するよう保護者に呼びかけ、
入室前の手指消毒（アルコールを使用）を徹底している。保育中、感染症予防のため、マスクを
着用する。新型コロナウイルス予防接種(任意)

■ 衛生管理

危険箇所、施設の衛生管理についての点検整備を実施。

保育室及び玩具等の消毒、コロナウイルスの対策として施設の消毒状況を徹底する。

室内害虫駆除及びネズミ駆除 (年 2 回)

オゾン発生器設置 (新型コロナウイルス感染症対策、空気清浄効果)

■ 安全管理

施設設備点検 (月 1 回)

保育環境の整備 (施設内の壊れ修繕、安全クッション、ガードの設置)

事故防止：メッセージグレード、ヒヤリハットを活用した再発防止・ケース検討

SIDS の防止 (午睡時睡眠チェック)

不審者対応訓練 (年 1～2 回)

② 地域交流

- ・ 入園前の園見学随時実施
- ・ 育児講座、保育所体験の開催。園内の様子や園児が過ごしている様子を見てもらい、園の良さを
感じてもらう機会を作る。地域の子育て家庭が複数参加し、数回訪れる家庭もあった。
- ・ 地域の児童館、図書館等に園長や職員が出向き、園のイベントの案内の掲示・配付。

③ 実習生・ボランティア

- ・ 職業体験（志村第二中学校・志村第四中学校 2 校・4 名） ・ 保育実習（1 校・1 名）
- 職場体験・・・練馬工科高校（1 名）
- 実習校・・・日本児童教育専門学校（1 名）

④ 第三者評価受審

保護者分の回収率が 97%となり、大変満足と満足で 100%という結果であった。

小規模での異年齢交流、姉妹園との交流、職員の対応、子どもの気持ちを尊重した活動を評価する意見が寄せられた。改善点や質問点については、園だよりにて回答するなど対応している。

ひまわりキッズガーデン小茂根

【職員の状況】

職 名	令和5年4月1日の職員数				年間就任・退任							令和6年4月1日の職員数			
	正 規 職 員 (内 休 業 職 員)	有期契約 職員		計	正 規 職 員	有期契約職員				計	正 規 職 員 (内 休 業 職 員)	有期契約 職員		実 人 員 合 計	
		常 勤	非 常 勤			常 勤		非 常 勤				常 勤	非 常 勤		
						就	退	就	退						就
園長	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
副園長	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主任	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
保育士	6	5	2	13	0	0	0	1	1	0	2	8	2	4	14
看護師	0	1	0	1	0	0	0	1	1	0	2	0	1	0	1
栄養士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調理員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
用務員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
嘱託医	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
計	9	6	3	18	0	0	0	2	2	0	4	11	3	5	19

【施設運営状況】

2023 年度は新卒者 1 名が入職し、大きな組織体制に変更なく開始致しました。貢献意欲の高い職員風土を活かし、園のあるべき状態における個々の役割を具体的に明確化すると共に、職員のスキルや役割に応じた個別研修計画を策定し、組織全体のスキル底上げを狙いました。中でもパート職員のスキルアップは目覚ましく、年度後半には担当業務を越え、園全体の運営に対して主体的に提案がなされるようになりました。特に地域活動においては得意を活かしたリーダーシップを発揮し、参加者から好評の意見を受け取る中で更なる貢献意欲が育まれたように感じます。

また異年齢児や地域交流を指す“大きなおうち保育”が定着し、クラスの垣根を越え子どもたちが主体的に生活や遊びの場を選択する保育が日常化しています。様々な世帯とかかわる中で地域のたくさんの方に支えられて生活していることに気づき、行事の度に子どもたちから“地域の方をお招きしたい”という言葉が出るようになりました。卒園された保護者からも、「これからは地域の一員としてのお付き合いがはじまりますね」と嬉しい言葉を頂き、園の目指す姿が利用者にも伝わっていることを実感致しました。

引き続き在園の利用者だけでなく、入園前後も含めた地域における子育て世帯や、各家庭同士と地域を繋ぐ役割を担い、保育園としてのその役割を担って参ります。

【利用者支援状況】

年間を通して毎月保護者アンケート調査を行い、利用者ニーズの把握に努めました。満足度は年間平均として94.27%と高値を維持しつつも、具体的にいただくご意見からは客観的な視点に多くを学び、運営を見直す良い機会となりました。その他にも毎月職員への暖かいメッセージを頂けることで職員のモチベーションアップに繋がったことや、アンケート結果を毎月フィードバックする中で、園としての意図や大切にしている考えをお伝えする機会にもなり、最終的な総合満足度100%を頂くことに繋がりました。

また前年度から継続している「保護者座談会」では、クラスの垣根を越えた子育ての悩みや情報共有の場としてはもちろん、2023年度では園の運営内容について議論する場にも成りえました。例えば地域活動に対する子どもの育ちを考えたり、新たに園で取入れを検討していた「ダンスプログラム」の効果等、保護者のみなさまと一緒に運営内容を考える機会となりました。2024年度も継続し、“子育ての協働”に繋げて参ります。

【施設整備状況】

- ・ トイレ洗浄
- ・ 床、階段クリーニング
- ・ エレベーター修理
- ・ 幼児用浴槽補修工事
- ・ 2・階エアコン交換工事
- ・ 洗濯機交換設置
- ・ Wi-fi無線LAN設置工事
- ・ 建物側壁版 補修工事
- ・ 屋上防水工事
- ・ ネットワークカメラ導入工事

【年間利用状況】（各月月初人員） 定員 65名（利用定員 60名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
男児	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	288	24
女児	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	372	31
計	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	660	55

【利用者状況推移】（各年度3月1日現在）

年度	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
R3年度	6	6	7	15	15	15	64
R4年度	6	7	7	10	15	15	60
R5年度	6	7	7	10	11	14	55

【主なできごと】

月例 誕生お祝い会（クラスごと）・避難訓練

- 4 月：入園・進級お祝い会
 5 月：こどもの日の集い
 6 月：個別面談
 7 月：七夕集会・お楽しみ DAY（5 歳児特別保育）・卒園児交流
 8 月：縁日ごっこ
 9 月：引き渡し訓練・保護者会
 10 月：運動会
 11 月：個別面談
 12 月：クリスマス会・餅つき会
 1 月：お遊戯会・個別面談（5 歳児）
 2 月：節分集会・お店屋さんごっこ
 3 月：ひな祭り集会・卒園式・お別れ会

【苦情内容及び結果の公表】

件数	主な苦情内容（行事アンケート・連絡帳から）	対応及び解決方法
1件	保護者 1 歳を迎えた本児が離乳完了食への移行を控えていた。担当職員よりのサポートとして乳児リーダーである副主任が母へ対応することとした。その対応時、副主任の態度が忙しい保護者に寄り添っていないように感じることや、責任者として相応しくない保護者を軽んじた態度だと受け取りご立腹。本人からお詫びをするも不快な様子のままご帰宅される。帰宅後時間を置いて母より園に電話連絡が入る。主任が対応し、ご意見を伺う。園としてお詫びをする と母は落ち着いた様子。翌日、園長からも改めてお詫びを申し上げたい旨を伝え、これを了承され面談を行った。	園内での事実確認の後、園長が面談を実施した。 母がご立腹である様子から、傾聴に努めた。今回の態度がきっかけとなったものの、日頃から副主任の態度に疑問を感じていた様子。事実がどうであったにしろ、母に大変不快で不安な思いをさせてしまったことに対して丁重にお詫びをした。貴重なご意見をお伝え頂けたことに対しては感謝を伝え、職員への教育に活かす旨を伝えた。また対象の副主任へは面談内容を伝え、現状の自らの態度を改め、TPO に応じた立ち振る舞いが出来るよう指導することを約束した。 ご意見を頂く以前より、母自身の余裕がなくなると感情の起伏が起きる印象があり、これまでも何度か園長と面談を実施し子育ての悩みを受け止めている。今回は本児が体調不良で欠席が続いた背景も相まって、以前より不快に感じていた職員態度についてご立腹になったようだった。 面談後はすっきりした印象で、面談の場を設けたことに感謝の言葉を述べていたが、対象職員との接触は極力控えたいとのことだった。

			た。今回は母の思い違いもあるようだったが、面談時の段階ではご意見として受け止め、日常業務のみ最低限のかかわりに留めることとした。保護者とは主に窓口である園長を中心に、面談後も日常的なコミュニケーションの機会を意識し、日頃より何でも相談頂ける関係性構築に努めている。同時に担当職員など、園長以外の職員も積極的に関係構築を意図して声をかけるようにしている。 職員に対しては、様々な背景のある保護者を支援する園として、TPO に応じたビジネスマナーを学ぶことや互いに気付きを伝えあえるチームワークが必要であることを共有、年間を通してマナー研修等取り入れている。対象職員は年間目標と繋げ、毎月具体的に自身の態度を見直す機会を作った。
--	--	--	--

【その他】

① 安全管理

●防災訓練

- ・ 毎月 1 回避難訓練・消火訓練・通報訓練を実施した。年 1 回園児引渡し訓練を実施した。
- ・ その他、地域消防署や警察署と連携し、AED 講習や不審者対応訓練を実施した。

●健康管理

- ・ 0 歳児は月 1 回、1 歳児以上は年 2 回健康診断を実施した。
- ・ 歯科検診を年 2 回実施した。
- ・ 職員の健康診断を年 1 回、インフルエンザ予防接種を実施した。
- ・ 細菌検査を毎月実施した。
- ・ 健康管理には最善の注意を払い、感染症が発症した際は掲示や配信で保護者に知らせた。

●衛生管理

- ・ 園内の掃除や子どもが使用する玩具の消毒には電解水を活用し衛生管理を行った。
- ・ 感染症予防のため、必要に応じてアルコールや次亜塩素酸を使った園内、備品の消毒を行った。

●安全管理

- ・ ヒヤリハット、メッセージグレードを活用し、再発防止に努めた。
- ・ 午睡時の睡眠チェックを実施(SIDS 防止)した。
- ・ 保育所内外の安全点検を月 1 回実施した。
- ・ 建物、設備点検を業者に依頼し実施した。

② 地域交流

- ・ 入園希望者の見学は見学者の希望に沿って随時実施した。
- ・ 保育所体験を取り入れ、園児と地域の子ども・保護者との交流を図った。また園長が育児相談を受け、行事へお誘いし、一緒に保育園の雰囲気味わって頂いた。
- ・ 育児、産前講座を行い、保育所の専門性を地域へも発信し支援を行った。
- ・ 図書館や児童館、あいキッズや中学校等、地域の様々な事業所と繋がりを持ち、イベントを企画、実施した。

③ 実習生・ボランティア

- ・ 保育士実習生：実員 1 名
- ・ 日本児童教育専門学校の学生見学を 3 名受け入れる。
- ・ 練馬工科高校からのインターンシップを 2 名受け入れる。

④ 第三者評価受審

利用者アンケートには回収率 100%だった。2023 年度で取り組んで来た子ども主体の保育や異年齢児保育に加え、地域活動への賛同の声が聞かれるようになった。評価機関からは、「“大きなうち保育” というコンセプトが浸透、展開することで子どもの心の成長を促していることや、対話を通じたチーム保育で職員各々が園運営に参画している」との講評を受けた。

ひまわりキッズガーデン東雲

【職員の状況】

職 名	令和5年4月1日の職員数				年間就任・退任							令和6年4月1日の職員数			
	(内 正 規 休 業 職 員 職 員)	有期契約 職 員		計	正 規 職 員	有期契約職員				計	(内 正 規 休 業 職 員 職 員)	有期契約 職 員		実 人 員 合 計	
		常 勤	非 常 勤			常 勤		非 常 勤				常 勤	非 常 勤		
						就	退	就	退						就
園長	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
副園長	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
主任	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
保育士	5	4	1	11	0	2	2	0	2	1	1	5	5	2	13
看護師	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
栄養士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調理員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
用務員	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
その他	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
嘱託医	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
計	9	4	6	19	0	2	0	1	1	1	1	8	6	7	21

【施設運営状況】

2023年度は4月1日の時点で0歳児の入所が4名でしたが、6月には定員9名を満たすことができ、6月以降は全園児91・92名の在園で推移しました。

職員は中堅職員数名の退職にともない正規職員数が減少したこともあり、あらためてチームづくりに取り組みました。リーダー層が若手職員をサポートしながら各々が係や担当の業務の役割を担い、対話を通してチームで連携を図ってきたことで、同僚性が育まれてきたと感じています。また、配置人数ぎりぎりの状況下でもパート職員のスキルも活かしながら相談や協力体制を整え、チーム保育を進めました。

保育の面では、広いプレイルームやねこ道という施設環境や滑り台・巧技台などの運動遊具がそろっていることを活かして、前年に引き続き運動遊びに力を入れました。コドモン配信、クラスだより、保護者会などを通して運動遊びによる子どもの姿や育ちを定期的に伝え、「東雲は、園庭はないが室内でも十分に身体を動かして遊べる園」ということをアピールしました。結果、第三者評価やアンケートなどでも運動遊びに対するコメントをいただくことができました。

【利用者支援状況】

園児の日中の様子を、保護者に毎日の連絡帳や活動内容の配信やお迎え時の引継ぎで詳しくお伝えするよう努めました。保護者からは、コドモンを活用することで園での様子がわかりやすいとの声をいただいています。クラスだよりは毎月テーマを決めて全クラス分を見ていただくことで、他のクラスのこ

とや先の見通しもわかって良いというご感想もいただきました。

保護者会は、年一回はZOOMでパワーポイントを使って写真入りで子どもの姿と育ちを詳しくお伝えし、年二回は対面で行うことで同じクラスの保護者との会話のきっかけづくりとなるようにしました。保護者からも「顔を話し合わせる機会になって良い」「他の家庭でどのような子育てをしているか情報交換したい」という感想や意見もいただきました。

地域活動は保育所体験・お散歩体験により平日の日中の園生活の様子を知っていただくとともに、子育てのお悩み相談の機会になるようにしました。卒園児向けの保育所体験は定員枠いっぱいの応募があり、園児と楽しそうに関わる小学生の姿が見られました。その他、育児講座として親子体操・離乳食講座も好評でした。

【施設整備状況】

- ・ 新型コロナウイルスをはじめとした感染症予防および脱臭のためオゾン生成器（レンタル）、換気のため園内数か所にサーキュレーターを設置
- ・ ゴキブリ防除作業（年2回）
- ・ 事業者によるトイレクリーニング・エアコンクリーニング
- ・ 調理室グリストラップ・排水管清掃
- ・ インターフォン入れ替え
- ・ 幼児トイレクロス取替
- ・ 0歳児室トイレタンク内修繕
- ・ 厨房設備点検
- ・ 建築・消防設備点検
- ・ 園舎の健康診断

【年間利用状況】（各月月初人員） 定員 96名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
男児	42	43	47	47	48	48	48	48	48	49	48	48	564	47
女児	42	43	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44	525	44
計	84	86	91	91	91	92	92	92	92	93	92	92	1089	91

【利用者状況推移】（各年度3月1日現在）

年度	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
R3年度	9	12	15	20	17	19	92
R4年度	9	12	14	18	20	13	86
R5年度	9	12	15	18	18	20	92

【主なできごと】

月例 誕生日会・避難訓練

4月：入園式 保護者会 田植え（5歳児）

5月：こどもの日

6月：
 7月：七夕 お楽しみ保育（5歳児）
 8月：
 9月：引き渡し訓練 保護者会 稲刈り（5歳児）
 10月：運動会（3.4.5歳児）
 11月：個別面談 乳児ふれあいデー
 12月：幼児お遊戯会・クリスマス・もちつき
 1月：個別面談（5歳児）・保護者会（0～4歳児）
 2月：節分
 3月：ひなまつり・幼児体操発表会・お別れ会・卒園式

【苦情内容及び結果の公表】

件数	主な苦情内容 (行事アンケート・連絡帳から)	対応及び解決方法
1	3歳児 保護者 保護者からの連絡帳に 「●●先生の口調を真似して います。「じゃねーよ」「じゃ ねー」。子どもに対しては、 丁寧な美しい日本語を使っ てください。よろしくお願いします。」 と記載あり。	連絡帳でお詫びの返信をする。翌朝、園長から もお詫びの声を掛けると「●●先生の人柄は理 解しているが、子どもが真似をするのでお伝え した。気を付けてもらえれば良い」と笑顔でお 話くださった。翌日は本人が休みだったため、 翌々日の28日にもあらためてお詫びと改善につ いてお伝えすると、母は「わかりました。気を 付けてくだされば。」と言ってくださった。
2	マンシ ョン住 民 午前中に5歳児が楽器遊びをし て太鼓を叩いていたところ、園 に電話が入る。怒った口調で 「太鼓の音が響いてうるさいの でやめて欲しい」と言って電話 を切られた。	どこのお部屋の方かわからず、東急コミュニ ティーに連絡をした。東急コミュニティーには、 音が響かないような防音シートを使用するとい う対策をする旨を伝える。また、居住者の方 には、保育園の活動にて音が生じることへの お詫びと音量を抑える配慮と工夫に努めるとい う内容の掲示を出した。その後は苦情なし。
3	3歳児 保護者 延長保育のお迎えの際に、持ち 物の不足などの連絡事項をいく つかお伝えと、翌朝、そのこ とに対する不快感についてご意 見があった。当該職員からは子 どものマイナス面を伝えられる ことも多い、と怒った口調で話 される。	翌日のお迎え時に副園長と当該職員から、不快 な思いをさせて申し訳なかったことをお詫びし た。母は表情が硬かったが「わかりました」と 言ってくださった。保護者をお願いごとをする 際には、①相手の表情を見ながら、伝える内容 や項目数を考えながらお伝えする②保護者との コミュニケーションではマイナスなことだけを 伝えるのではなく、子どもの良い面も話すよう にする。ということを職員間で共有した。

【その他】

① 安全管理

- 安全計画作成と実行
- 防災訓練

毎月1回避難訓練、消火訓練、通報訓練を実施。
 津波対策としてマンション上層階への避難訓練

9月 引渡し訓練の実施

- 交通安全指導（1月：湾岸警察交通課による指導）

- 健康管理

園児：毎月 乳児健診・身体測定（0歳児 2回） 年2回 全園児健診・歯科検診

職員：毎月 細菌検査の実施 年1回 定期健康診断・インフルエンザ予防接種

感染症の発症については掲示にて保護者に周知

感染症予防

- ・ 来訪者・保護者・園児は玄関前および玄関内棚上に設置してあるアルコールで手指消毒を行う。
- ・ 園児：0歳児は朝、自宅と登園時の2回検温。1～5歳児は朝、自宅にて検温したものを連絡帳で確認。
- ・ 職員：出勤時に検温・体調確認
- ・ 手洗いの励行

- 衛生管理

日常清掃の徹底

次亜塩素酸を使用するのトイレ清掃

感染症発生時の保育室のアルコール消毒

日常的な玩具消毒

衛生係による衛生環境の改善提案・維持管理推進

保育室・調理室・事務所の害虫駆除

オゾン生成器による空気清浄

- 安全管理

施設設備点検（自主点検チェック・施設内外点検）（月1回）

危険箇所の対策（コーナガード）

メッセージグレート・ヒヤリハットから再発防止と危険の未然防止を図る（安全管理係による取り組み推進）

SIDSの防止（睡眠チェックの徹底）

園内研修（ガイドライン・マニュアル確認と読み合わせ）

救急救命受講（正規職員）

不審者訓練実施（12月：湾岸警察防犯課による指導）

② 地域交流

保育所体験（お散歩体験・保育園で遊ぼう）

小中高生の育児体験、育児講座（離乳食講習会・親子体操）

マイ保育園事業実施・登録家庭への支援

園見学の実施

③ 実習生・ボランティア

栄養士実習受け入れ 12名（東京家政大学）

保育児養成校実習受け入れ 1名（有明教育芸術短期大学）

④ 第三者評価受審

回答率 75% 大変満足・満足 98.3%

職員が優しい・明るい・親切という声を多くいただき、子どもや保護者への接遇への評価もみられました。また、遊びを重視している、園内でも身体を動かす環境がある、という保育内容についてのコメントが前年度に比べて増えました。一方で、一部の職員の言葉遣いや対応に対するご意見や、もっと戸外遊びを増やして欲しいという要望もありました。

「園での活動はお子さんの心身の発達に役立っていると思いますか」「お子さんの保育内容に関する説明はわかりやすいと思いますか」という設問では、それぞれ 100%をいただいています。

ひまわりキッズガーデン豊洲

【職員の状況】

職 名	令和5年 4 月 1 日の職員数				年間就任・退任							令和6年 4 月 1 日の職員数			
	(内 休業職員) 正 規 職 員	有期契約 職員		計	正 規 職 員	有期契約職員				計	(内 休業職員) 正 規 職 員	有期契約 職員		実人員合計	
		常勤	非常勤			常勤		非常勤				常勤	非常勤		
						就	退	就	退						就
園長	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
副園長	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主任	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
保育士	9(2)	5	3	17	0	2	1	2	0	0	0	6	6	3	15
看護師	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
栄養士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調理員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
用務員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	3	4	0	1	1	1	1	0	0	0	0	4	4
嘱託医	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
計	15	5	6	26	0	3	2	3	1	0	0	11	6	7	24

【施設運営状況】

- ・ 昨年度から取り組んできた「歩育」も、ただ歩くだけでなく歩くまでの道の中で、文字や数の認識、地域環境の認識、人との関わりと様々な視点で取り組んできたことで、利用者からの理解も深まり第三者評価の中でも高評価を得ることができています。利用者にも一緒に歩いて貰う中で、保育士と子どもとの関わりや歩くことへの意義などを考えて貰う機会となり、家庭での歩く距離や食事量への変化もみられるようになってきています。
- ・ 職員は、経験年数を重ねてきたことでそれぞれの役割を担いながらチームの一員として行動できるようになっているものの、個人のスキルには差がみられています。
- ・ 一時保育は年間の登録者が90名を超える事で、一時保育としての認知度もあがり入園にも繋がっています。利用者のニーズはあるものの、園側の預かる体制を整えていかないと継続した事業にならず、各クラスの日常の保育の中に入れているだけでは、クラス担任の負担が大きくなる一方で、一時保育利用者に対しての安定的な受け入れには繋がらない所があります。保育士を確保することが困難なため、一時保育のみを担当する短時間の職員の確保など新たな取り組みが必要になってきています。

【利用者支援状況】

- ・ ここ数年積み重ねてきた信頼関係から、園の方針に理解を示してくれる保護者も増えてきています。様々な家庭があるため、個々での配慮や事前の情報発信など、園が考えていることや取り組

んでいることを定期的に発信していく必要性はありますが、納得すれば家庭での取り組みに繋げてくれる協力的な保護者も多くみられるようになっていきます。

- ・ 地域との関係性は、コロナ禍で希薄になっていたものを少しずつ取り戻し、子どもたちが地域イベントに参加したり、地域の方に園の行事へ参加して貰ったりと、少しずつコロナ禍以前の関係性に戻ってきています。まだまだ取り組み不足なところはありますが、一時保育利用者との連携や地域関係者とのかかわりを広げていくことが地域密着型保育園に繋がると考えています。

【施設整備状況】

- ・ ランチルーム床張り替え
- ・ エアコン取り換え工事
- ・ エアコン清掃
- ・ トイレクリーンング
- ・ 砂場清掃作業

【年間利用状況】（各月月初人員） 定員91名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
男児	53	53	54	54	53	53	52	53	54	54	54	53	640	53.3
女児	36	35	35	35	35	35	35	36	36	36	36	36	426	35.5
計	89	88	89	89	88	88	87	89	90	90	90	89	1066	88.8

【利用者状況推移】（各年度3月1日現在）

年度	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
R3年度	6	13	18	17	17	18	89
R4年度	6	13	18	17	17	15	86
R5年度	6	13	17	17	18	18	89

【主なできごと】

月例 誕生日会・避難訓練

4月：入園式

5月：端午の節句の集い

6月：個別面談

7月：七夕の集い、一日特別保育（5歳児）

8月：夏祭り

9月：親子稲刈り遠足（5歳児）、引き渡し避難訓練

10月：運動会、豊洲ハロウィンフェスティバル（5歳児）

11月：乳児クラス発表会・保護者会

12 月：幼児クラス発表会・保護者会、もちつき

1 月：個別面談

2 月：節分

3 月：ひな祭り、卒園式

【苦情内容及び結果の公表】

件数	主な苦情内容（行事アンケート・連絡帳から）		対応及び解決方法
2件	保護者	仕事があるので、子どもを習い事に行かせられないから小学2年生にお迎えを行かせたい。園の決まりがあるのかとご意見あり	重要事項を印刷して再度配布。基本的に送迎は保護者がすることの記載文をみせて説明。どうしても時は事前に相談してほしいことを伝え納得いただく。
	保護者	保育士が1歳児の子どもの手を引っ張って座らせようとしたところ、子どもが後ろに倒れた場面をみた保護者が不適切な関わりだにご意見	その場面を映像で確認し、かかわり方がどうだったかを職員間で研修。当保護者には、映像をみて職員間で研修すること、職員の対応の未熟さを謝罪。当該園児の保護者にも説明をし、納得していただいたことを、意見をくださった保護者に伝えご理解いただく。

【その他】

① 安全管理

● 防災訓練

毎月1回避難訓練、消火訓練、通報訓練を実施

津波対策としてマンション内上層階への避難訓練、引渡し避難訓練を年1回実施

● 健康管理

0歳児は毎月1回、1歳児以上は年に2回、職員は年1回健康診断を実施した。

職員は、毎朝の検温など職員同士で体調を確認しあい健康管理を徹底して行う。

インフルエンザ予防接種も実施。

● 衛生管理

感染症予防のために利用者には、アルコール消毒を活用して手指消毒を行う。

玩具は定期的に、除菌作業を機械にて実施

● 安全管理

施設設備点検（月1回）

保育環境の整備

② 地域交流

- ・ 近隣保育園との交流活動（Zoom とオフラインの併用）
- ・ 運河ルネッサンス協議会に参加（7 月、10 月の水彩まつりに参加）
- ・ 豊洲商友会主催、豊洲ハロウィンフェスティバルにマーチングにて参加

- ・ 園庭開放、見学会などの地域親子向けの行事を計画、実施
- ・ 保幼小中連携教育の研修や交流に参加

③ 実習生・ボランティア

有明教育芸術短期大学 3 名

東京子ども専門学校（ボランティア）2 名

④ 第三者評価受審

「歩育」の活動の 2 年目になったこともあり、利用者への理解にも繋がっていること、保育、食事、健康の 3 つの視点から数値を計測し、取り組みを行っていることへの評価もよく、継続した視点で取り組みを実施していけるように指標などのアドバイスを頂いた。

ひまわりキッズガーデン志村

【職員の状況】

職 名	令和5年4月1日の職員数				年間就任・退任							令和6年4月1日の職員数			
	正 規 職 員 (内、休業 職員数)	有期契約 職員		計	正 規 職		有期契約職員				計	正 規 職 員 (内、休業 職員数)	有期契約 職員		実 人 員 合 計
		常 勤	非 常 勤				常 勤		非 常 勤				常 勤	非 常 勤	
					就	退	就	退	就	退					
園長	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
副園長	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
主任	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
保育士	6	0	6	12	0	1	0	0	0	1	-2	6	0	5	11
看護師	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
栄養士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調理員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
用務員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	2	2	0	0	0	0	0	1	-1	1	0	2	3
嘱託医	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
計	8	0	11	19	0	1	0	0	0	2	-3	9	0	10	19

【施設運営状況】

- ・ 新入園児12名を迎え定員でのスタートとなりました。職員体制は大きな変更はなく「自分で気付いて、なぜ・どうしてを発信できる職員集団」を目指して、会議の中で職員一人ひとりが発言する場を大切にし、気付いたときにすぐに意見を出せる仕組みづくりを行いました。
- ・ 複合施設「ここから」の保育園としての強みを活かし、毎日の朝散歩など日常的な交流の中で、志村に預けるからこそ育つ姿を保護者の方に伝える等、職員みんなが保育園の魅力を発信できる場を作りました。職員が魅力を語れるようになったことで、保護者だけでなく地域の方にも興味を持っていただくきっかけとなりました。

【利用者支援状況】

- ・ 今年度も“ひまわりの保育”の画に基づいて、各年齢の姿や発達を保護者に伝えて参りました。園での子どもの様子や家庭での子育てについても個別面談にて話す機会を設けています。子どもの育ちを大切にしながら、見通しを持って子育てができるよう、年齢による発達や育ってくる姿を話し、一人ひとりの育ちを家庭と共有できるようにしてきました。第三者評価の結果にも結び付いていると感じております。
- ・ 「絵本の読み聞かせ」や「ベビーマッサージ」など育児講座を再開したことで在園家庭の参加も多く、高評価でした。また、保育参加や運動会などの行事を通して子どもの普段の姿が見られて嬉しいという声もいただいております。園と保育園のつながりを深めるきっかけともなっています。

【施設整備状況】

- ・ トイレ・手洗い場・換気口クリーニング
- ・ エアコンクリーニング
- ・ 門扉修繕工事
- ・ パーテーション滑車取り換え工事
- ・ 幼児用手洗い排水金物交換工事
- ・ 事務室ルームエアコン取付工事
- ・ ネットワークカメラ設置
- ・ 排水桝詰まり除去

【年間利用状況】（各月月初人員） 定員54名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
男児	24	24	24	24	23	23	23	23	23	23	23	23	280	23
女児	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	360	30
計	54	54	54	54	53	53	53	53	53	53	53	53	640	53

【利用者状況推移】（各年度3月1日現在）

年度	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
R3年度	6	8	10	10	10	10	54
R4年度	6	8	10	10	10	10	54
R5年度	6	8	10	10	10	9	53

【主なできごと】**月例 誕生日会・避難訓練**

- 4月：入園進級お祝い会（新入園児・保護者と幼児クラス）
- 5月：こどもの日・給食試食会・保護者会・田植え遠足
- 6月：個別面談・じゃがいも堀り
- 7月：七夕・一日特別保育・夏祭り（高齢者施設との交流）
- 8月：
- 9月：引き渡し避難訓練・保護者会・稲刈り遠足（5歳児）・敬老お祝い会
- 10月：運動会
- 11月：親子ピクニック・作品展・個別面談
- 12月：お遊戯会・クリスマス会・もちつき会
- 1月：個別面談（5歳児）
- 2月：節分集会・保護者会（0～4歳児）
- 3月：ひな祭りの会・保護者会（5歳児）・お別れ会・お別れ遠足（5歳児）・卒園式

【苦情内容及び結果の公表】

件数	主な苦情内容（行事アンケート・連絡帳から）		対応及び解決方法
1件	保護者	感染症が数名出たことに対して、保育園では何か対策をしているのかという問い合わせがある。	保育園として、感染症が判明した時点で、保護者への周知を行っている。対策としては、アルコール消毒したり、各部屋の床・壁などもアルコールで掃除をしたりするようにしている。席などの症状が出ているお子さんの家庭には病院受診を進めていることなど説明すると、母は「保育園は信頼しているので宜しくお願いします。とても感謝しています」と話し納得して頂けた様子であった。

【その他】

① 安全管理

■ 防災訓練

毎月1回避難訓練、消火訓練、通報訓練を実施。

合同避難訓練の実施 年2回（複合施設「ここから」として建物全体での実施）

9月 引渡し訓練の実施

■ 健康管理

園児：毎月乳児健診、年2回全園児健診、年2回歯科検診、毎月身体測定（0歳児2回）

職員：年1回定期健康診断・インフルエンザ予防接種、毎月細菌検査の実施、

健康管理には最善の注意を払い、感染症の発症については掲示にて保護者に連絡している。

■ 衛生管理

危険箇所、施設の衛生管理についての点検整備を実施。

保育室及び玩具等の消毒、コロナウイルスの流行り始めには施設の消毒状況を徹底する。

室内害虫駆除及びネズミ駆除（年2回）

オゾン発生器設置（新型コロナウイルス感染症対策、空気清浄効果）

■ 安全管理

施設設備点検（月1回）

保育環境の整備（施設内の壊れ、安全クッション、ガード）

事故防止：メッセージグレード、ヒヤリハットを活用した再発防止・ケース検討

SIDSの防止（午睡時睡眠チェック）

② 地域交流

- 0歳児クラスでの保育園体験や地域の子育て世帯を対象とした育児講座の絵本の読み聞かせ、わらべ歌を通して、地域の中にある保育園として役立てるように取り組んできました。複合施設として行なう夏祭りや作品展などの行事も参加者が多く、興味を持っていただけるようになってきています。

③ 実習生・ボランティア

職業体験実習（1 校・2 名）/ 保育実習（4 校・4 名）/ 見学実習（1 校・2 名）

職場体験 練馬工業高校からインターンシップを 2 名受け入れる。

実習校 学校法人 大原学園・日本児童教育専門学校・東京福祉専門学校
・東京成徳短期大学からの実習生の受け入れ

実習校 日本児童教育専門学校からの見学実習 2 名受け入れ

④ 第三者評価受審

保護者の総合評価は多くの方に大変満足を頂いています。自由コメントでは、職員の子どもへの接し方や保護者への丁寧な対応、異年齢児との交流や子どもの成長を考えた様々な活動の他、複合施設として高齢者との日常的な交流などを評価する声が寄せられています。

改善面や質問点については、園だよりにて回答するなど対応しています。

ひまわりキッズガーデン有明

【職員の状況】

職 名	令和5年4月1日の職員数				年間就任・退任							令和6年4月1日の職員数			
	(内 休業職員数) 正 規 職員	有期契約 職員		計	正 規 職 員		有期契約職員				計	(内 休業職員数) 正 規 職員	有期契約 職員		実 人員 合計
		常 勤	非 常 勤				常 勤		非 常 勤				常 勤	非 常 勤	
					就	退	就	退	就	退					
園長	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	-1	1	0	0	1
副園長	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
主任	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
保育士	7	4	1	12	3	4	0	1	1	0	-1	9	2	2	13
看護師	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
栄養士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調理員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
用務員	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
その他	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6
嘱託医	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
計	9	4	7	20	4	6	0	1	1	0	-1	11	2	11	24

【施設運営状況】

- ・ 職員の昨年度末退職者が多く、新年度は配置人数がぎりぎりでのスタートとなりました。年度途中の入職者も定着しないという問題もありましたが、既存職員の連携は大変良く、少ない人数でありながら、保護者満足度の高いサービスを提供してきました。
- ・ 地域の子育て支援としての一時保育は、職員不足の為に十分な成果を上げられない一年となりました。夏休み期間の幼稚園児については多くの申し込みをいただきニーズに対応できましたが、年間を通して1歳児2歳児のニーズに対して十分に対応できませんでした。
- ・ 開園から14年ほど経ち、園舎内外の経年劣化が目立ってきています。毎年小中規模の修繕は実施してきましたが、今年度は園庭の全面改修という大規模修繕を完工いたしました。

【利用者支援状況】

新型コロナウイルス感染症への対策が緩和され、今までの戻ってきた一年となりました。行事では、芋ほり遠足を親子遠足にし、3歳児も親子で参加する機会を作りました。コロナ禍で遠足体験も制限されていたため、初めての遠足となる子どもも多く保護者の皆さまからも「子どもと一緒に貴重な体験ができた」とお言葉をいただきました。また、運動会を姉妹園の有明の森と合同で開催し、広い会場で行うことができました。

保護者会では、昨年度に続き懇談の時間を多く持ち、保護者同士のつながりを築けるような会を実施しました。「クラスの保護者と知り合い、色々な話ができると安心する」という声を多くいただき、園

を中心に保護者同士のつながりが少しずつ広がってきております。

【施設整備状況】

- ・園庭砂場管理作業（年間 砂補充1回・消毒2回） ・トイレクリーニング
- ・ゴキブリ防除作業（年2回） ・エアコンクリーニング ・園庭植栽年間管理
- ・経年劣化による設備破損個所の修繕
（保育室入口ドア・保育室壁・誰でもトイレ便座・エアコン室外機）
- ・園庭全面改修 ・業務用パソコンの入れ替え ・見守りカメラ（ベビモニ）導入

【年間利用状況】（各月月初人員） 定員122名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
男児	54	54	53	53	52	52	52	54	55	57	57	57	650	54.1
女児	49	49	51	51	51	52	52	51	51	51	51	51	610	50.8
計	103	103	104	104	103	104	104	105	106	108	108	108	1260	105

【利用者状況推移】（各年度3月1日現在）

年度	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
R3年度	0	19	19	24	26	25	113
R4年度	0	20	24	15	25	26	110
R5年度	0	20	24	23	17	24	108

【主なできごと】

月例 誕生日会・避難訓練

- 4月：入園式、保護者会、5歳田植え遠足
- 5月：こどもの日、1・2歳個別面談、
- 6月：歯科検診、3・4・5歳個別面談、全園児健康診断
- 7月：七夕、5歳児特別保育
- 8月：水遊び開始
- 9月：引き渡し避難訓練、5歳親子稲刈り、1・2歳親子ふれあいデー
- 10月：幼児運動会
- 11月：1・2・3歳お遊戯会、全園児健康診断、全園児歯科検診
- 12月：4・5歳お遊戯会、クリスマス、もちつき
- 1月：3・4・5歳個別面談
- 2月：節分、1・2歳個別面談、保護者会、
- 3月：ひなまつり、お別れ会、卒園式、5歳お別れ遠足、3・4歳ピクニック遠足

【苦情内容及び結果の公表】

件数	主な苦情内容（行事アンケート・連絡帳から）	対応及び解決方法
1件	3歳保護者より 2023年6月21日 3歳女兒の日中の様子について保護者がいじめや性被害を受けているのではないかと心配され、事実確認及び原因究明のため防犯カメラ映像の確認（保護者による確認）を求められる。また、保護者はいじめ等の被害を懸念し、防犯カメラ映像の確認について湾岸警察署に相談された。	防犯カメラ映像に関しては直接保護者にお見せできない旨をお伝えする。 保護者から警察への相談があり、警察が園にてカメラ映像を確認。 映像確認中に保護者が来園し結果的に保護者も一緒に映像を確認。 懸念するような様子はなかったことから安心される。 今後はカメラの映像を直接見るようなことはできない旨を改めてお伝えする。

【その他】

① 安全管理

■ 防災訓練

毎月1回、避難訓練・消火訓練・通報訓練を実施、9月引き渡し避難訓練の実施

■ 健康管理

園児：毎月身体測定、年2回全園児健康診断、歯科検診、

職員：年1回定期健康診断、インフルエンザ予防接種、毎月細菌検査の実施、毎日健康チェック

■ 衛生管理

危険箇所、施設の衛生管理について点検・整備を実施

保育室及び玩具などの消毒の徹底

感染症拡大防止のため室内換気（保育所における感染症ガイドラインに基づく対応）

オゾン発生器設置（感染症対策、空気清浄効果）

玄関に手指消毒用アルコールの設置

■ 安全管理

施設内施設外点検（月1回）

保育環境整備（施設内修繕）

メッセージグレード・ヒヤリハットの共有、再発防止に努める

SIDSの防止（午睡時睡眠チェック 1歳児…10分間隔、2歳児～5歳児…15分間隔）

② 地域交流

・ 入園希望者の見学実施

・ 一時保育事業

・ 保育所体験

・ 有明クリーン作戦参加（江東区有明子ども家庭支援センター主催のごみ拾い）

③ 実習生・ボランティア

小学生の夏季保育士職業体験（13 日間実施、延べ 25 名参加）

④ 第三者評価受審（11 月実施）

利用者総合評価は、満足と大変満足を合わせて 95.1%（昨年度 94.7%）という評価を受けました。回収率は 67%（昨年度 68%）と大きく変わりありませんが、満足度は上昇しています。

少ない職員数の中で、不安や心配なお気持ちにさせてしまうこともあったと思いますが、職員が子ども・保護者に真摯に向き合い、日々の保育の充実に取り組んだ成果と考えております。

昨年度は、大変不満というご回答が 1 名の方からありましたが、今年度はなくなりました。アンケート結果では、職員体制・人員不足を懸念するお声が多くありますが、現状のサービスに対しては満足されているという状態です。人員確保により、さらに保護者の皆さまの安心につながる運営を目指してまいります。

ひまわりキッズガーデン有明の森

【職員の状況】

職 名	令和5年4月1日の職員数				年間就任・退任							令和6年4月1日の職員数			
	(内 正 規 職 員 休業職員数)	有期契約職員		計	正 規 職 員	有期契約職員				計	(内 正 規 職 員 休業職員数)	有期契約職員		実 人 員 合 計	
		常 勤	非 常 勤			常 勤		非 常 勤				常 勤	非 常 勤		
						就	退	就	退						就
園長	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
副園長	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主任	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
保育士	9	2	2	13	0	3	0	0	1	4	-5	8	3	0	11
看護師	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
栄養士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調理員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
用務員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	3	3	0	0	0	0	1	2	-1	0	2	3	5
嘱託医	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
計	12	2	7	21	0	3	0	0	2	6	-6	11	5	5	21

【施設運営状況】

- ・ 体制に大きな変更は無く各々が役割を担い行動できるようになってきているが、産休や病気による職員の休職から職員の体制が不安定な状態が続きました。その中で、職員が困っていることなどを丁寧に聞き取りしながら子どもや保護者との関わりに自信が持てるようにリーダー層が関わった。
- ・ 幼児運動会は有明園と合同で開催。親子で一緒に楽しめるような競技を取り入れて行った。
- ・ 園児数は転勤などにより都外への引っ越しや特徴のある幼児園やインターナショナルスクールへの転園など退園の変動が大きく、定員数を一定に満たすことが出来なかった。

【利用者支援状況】

- ・ 個別面談は対面で行い、面談を通してひまわりの保育について伝えながら今の様子や今後の見通しなどを伝えたことにより子ども達の様子を知ることができて安心したなど声が聞かれました。職員が日々のコミュニケーションを大切にしてきたことで保護者との信頼関係が築けていることを感じています。
- ・ 小学生の保育士体験を開催。小学生も体験を楽しみにしており、短時間ではあったが「楽しかった」との声が聞かれた。地域に向けて散歩体験や園内開放など保育所体験を行い園内で過ごす子ども達との関わりを通して子ども達の園での過ごし方などを体験していただく機会を作った。

【施設整備状況】

- ・ 砂場の砂補充および抗菌作業 ・ 防犯カメラ設置工事 ・ 配管清掃作業
- ・ トイレクリーニング ・ エアコンクリーニング

【年間利用状況】（各月月初人員） 定員117名

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計	平均
男児	50	50	52	53	52	52	52	52	54	54	54	54	629	52.42
女児	55	56	56	56	56	56	56	56	57	56	56	56	672	56.0
計	105	106	108	109	108	108	108	108	111	110	110	110	1301	108.41

【利用者状況推移】（各年度3月1日現在）

年度	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
R3年度	6	14	23	18	23	23	107
R4年度	6	15	24	23	18	23	109
R5年度	6	15	24	24	24	18	111

【主なできごと】

月例 誕生日会・避難訓練

4 月：入園式

5 月：こどもの日の集い、幼児個別面談週間、田植え遠足（4 歳、5 歳児園児）

6 月：乳児個別面談週間

7 月：七夕の集い、一日特別保育（5 歳児）

8 月：水遊び

9 月：稲刈り遠足（4 歳、5 歳児親子）、敬老の日（プレゼント制作、はがきを送る）

交通安全指導（4 歳、5 歳児、湾岸警察署に依頼）

10 月：運動表現発表会（3 歳～5 歳児）、芋ほり遠足（3 歳、4 歳、5 歳児親子）

11 月：乳児触れ合い発表会、防犯講座（4 歳、5 歳児 湾岸警察署に依頼）

12 月：幼児生活発表会、もちつき

1 月：お正月遊び、5 歳児個別面談、乳児個別面談

2 月：節分、乳児・幼児個別面談

3 月：おわかれ会、お別れ遠足（5 歳児）、卒園式

【苦情内容及び結果の公表】

件数	主な苦情内容（行事アンケート・連絡帳から）		対応及び解決方法
1 件	1月	新型コロナウイルスが流行する前は卒園式の参加者は4名以上でも列席可能だと認識しているが、今年度の卒園式も入場の制限があるのか？	運動会やお遊戯会などは兄弟の参加もできたが卒園式に関しては今までも両親のみの参加としていることとお話することでご理解を頂く。

【その他】

① 安全管理

- 防災訓練

毎月 1 回避難訓練、消火訓練、通報訓練を実施、年 1 回引渡し避難訓練、不審者対応訓練、また、湾岸警察署に依頼し 4 歳、5 歳児クラス園児を対象とした交通安全指導、防犯講座を実施した。

■ 健康管理

0 歳児は毎月、1 歳児以上は年 2 回、職員は年 1 回健康診断を実施した。

園児は朝の受け入れ時の検温などで体調を把握。健康管理を徹底して行う

■ 衛生管理

アルコールを使つての手指消毒を職員、保護者、園児に対して実施。また、園内の清掃にも電解水、アルコールを利用し感染症予防に努めるとともに、オゾン発生装置、加湿付き空気清浄機の設置、保護者への予防対策のお願いを行う。

■ 安全管理

保育所内外の安全点検を月 1 回実施。

設備点検など地域の諸機関の協力のもと安全指導を実施した。

② 地域交流

園庭を使った保育所体験に参加して頂き、交流を深めた。

乳児クラスは散歩体験を行い、子どもの視点から見た散歩について体験していただく機会を作った。

③ 実習生・ボランティア

希望者なし

④ 2023 年度第三者評価受審

第三者評価に関しては回答率が 54%と昨年度より 7%回答率が下がり、うち 100%の方から満足と評価を頂きました。乳児クラスは日常の中でお話が上手になったり等できることが増えていること幼児クラスは交通安全指導など家庭ではできないような体験ができ感謝しているとのお声を頂いております。

ひまわりキッズガーデン城山

【職員の状況】

職 名	令和5年4月1日の職員数				年間就任・退任						令和6年4月1日の職員数				
	（内 正 規 職員 休 業 職 員 数）	有期契約 職員		計	正 規 職 員		有期契約職員				計	（内 正 規 職員 休 業 職 員 数）	有期契約 職員		実 人 員 合 計
		常 勤	非 常 勤				常 勤		非 常 勤				常 勤	非 常 勤	
					就	退	就	退	就	退					
園長	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
副園長	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主任	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
保育士	7	0	4	11	1	3	1	0	1	0	6	5	4	3	12
看護師	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
栄養士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調理員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
用務員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	6	6	0	1	0	0	2	0	3	0	0	6	6
嘱託医	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
計	9	1	11	21	1	4	1	0	3	0	9	7	5	10	22

【施設運営状況】

○利用者・地域

・日々の保育内容や子どもの成長を保護者に分かりやすく伝えるため、クラスだよりを記述型から写真を用いたドキュメンテーション型に変更し、子どもの表情、会話、行動などを具体的に発信しています。また、乳児クラスは毎日の連絡帳にて遊び・食事の様子を、幼児クラスはクラス活動や個々の姿で印象に残った場面を写真付きで発信しており、この取り組みは保護者からも高評価を得ていました。家庭よりも保育園で過ごす時間が長い子ども達が園でどのように過ごしているか、保護者にしっかり伝わり安心して預けられる環境を今後も提供し続けていきたいと思っています

・新型コロナウイルスによる行動制限がなくなり、田植え、稲刈り、さつまいもほりなど、普段の活動では味わえない自然体験が復活しました。特に田植え・稲刈りは他園では行っていないイベントであり、親子一緒に体験が出来る良さは当園の強みとして今後も継続していけたらと思います

・幼児クラスを対象に月3回行っていた「英語で遊ぼう」のプログラムを、全クラスを対象にした「英語保育」に変更し、ネイティブが英語で話してくれたり、生活の中にある言葉を英単語で教えてくれたりする活動を始めたところ、子ども達が多言語に興味を持ちはじめました。お遊戯会では4・5歳児が英語とロシア語で「大きなかぶ」を演じ、子ども達も言葉の面白さを感じて保護者に報告する姿はこの活動を始めたからこそだと感じています。

○職員

・年度途中で職員の退職が続きチームの状態が揺らぐ時期もありましたが、様々な知見を持った職員が新に入職したことでチーム全体が感化され、日常保育の進め方を密に話したり、保育中に気付いたことは即座に共有したりと、チームが活性化されてきました。その結果、良いコミュニケーションが生まれ、職員の離職を防ぐことができ（家庭都合の退職者は除く）、2024年度を迎えることが出来ました。その反面、活性したコミュニケーションを好まない職員も一定数おり、今後はその職員をどのように巻き込んでいくかが今後の課題になると推察しています。

・正規とパートの業務範囲の差が大きく、特に正規リーダー層の業務負担が深刻になっています。しかしこの状態を引き起こしている要因は、リーダー各人がパート職員や新人職員の仕事を肩代わりしているためだと考えられます。パート職員は子育て中や主婦が多く勤務時間に制限がある人が多いため、リーダー層は端からできないだろうと仕事を与えない傾向があり、結果、正規職員の負担が増加しているのではないかと考えられます。昨今働き方が多様になってきている中で、業務分担の考え方も過去にとらわれない新しい考え方を取り入れないと今後の運営に影響を来すことを懸念しています。

【利用者支援状況】

- ・次世代育成支援として地域の小学生や高校生を受け入れ職場体験や育児体験の場を設けました。インターンシップで保育体験をした高校生が、インターンシップ後もボランティアで子どもを会いに来る姿があったり、保育者の手伝いを率先して行ってくれたり、保育園の仕事に興味をもってくれたことに嬉しさを感じるとともに、今後は保育の道に進みたいと保育士養成校に進学を決めてくれたことが全職員の誇りになりました。資格を取得したら、是非ひまわりに戻ってきてくれたらと思います

【施設整備状況】

- ・ トイレ/換気扇/エアコンクリーニング
- ・ 厨房設備修繕
- ・ 園庭樹木剪定
- ・ 排水管高圧洗浄
- ・ 幼児ロッカー修繕
- ・ 水道水漏れ修繕
- ・ ネットワークカメラ設置工事

【年間利用状況】（各月月初人員） 定員 60名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
男児	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	384	32
女児	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	312	26
計	58	58	58	58	58	58	58	58	58	58	58	58	696	58

【利用者状況推移】（各年度 3 月 1 日現在）

年度	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
R3年度	12	12	12	12	11	59
R4年度	12	12	12	12	12	60
R5年度	12	12	12	12	10	58

【主なできごと】

月例：誕生日会・避難訓練・保育参加

4 月：入園進級お祝い会・保護者会(1 歳児)

5 月：保護者会(2～5 歳児)

6 月：個別面談（1～4 歳児）・歯科検診・全園児健診

7 月：七夕・一日特別保育・個別面談（5 歳児）

8 月：水遊び

9 月：引き渡し訓練

10 月：3 園合同運動会

11 月：個別面談（1～4 歳児）・乳児運動会

12 月：クリスマス会・餅つき・個別面談（5 歳児）・全園児健診

1 月：お遊戯会

2 月：節分・保護者会（3～4 歳児）・新入園児入園説明会・歯科検診

3 月：保護者会（1～2 歳児）・お別れ遠足・お別れ会・卒園式・新入園児健診

【苦情内容及び結果の公表】

件数	主な苦情内容（行事アンケート・連絡帳から）		対応及び解決方法
1件	4歳児 保護者	2022 年度末から 2023 年 6 月までに複数の退職者が出ている。 年度途中で担任が変わることで子ども達も心が不安定になり、預けることに不安を感じる。 これ以上退職者が出ないよう、職員の労働環境を見直してほしい	4 歳児担任の途中退職で不安を感じている保護者の気持ちを受け止めるとともに子ども達の心のケアもしっかり行っていくことを伝える。当園の労働環境は他園と比較しても良好であることを伝え、家庭の都合でやむを得ず退職をする場合もあるため、一概に労働環境が退職の要因であるとは限らないことを伝えると納得される

【その他】

① 安全管理

● 防災訓練

毎月 1 回避難訓練、消火訓練、通報訓練を実施

9 月 引渡し訓練を実施

● 健康管理

園児：年 2 回 全園児健診 ・ 年 2 回 歯科検診

毎月 身体測定

日々の検温（毎日 2 回：午睡前、午睡明け）を行い、園児の体調把握を行う
予防接種の呼びかけを行い、事前に感染症拡大を防止する。
感染症が発症した場合・疑いがある場合には、事務所内で安静に過ごす。

職員：年 1 回 定期健康診断 ・ 毎月 1 回 細菌検査
年 1 回 インフルエンザ予防接種

● 衛生管理

危険箇所、施設の衛生管理についての点検整備を行う

保育室や玩具などの消毒を行う

トイレクリーニング

エアコンクリーニング

室内害虫駆除（年 2 回）

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策（保育所における感染症ガイドラインに基づき対応する）

オゾン発生器設置（新型コロナウイルス感染症対策、空気清浄効果）

玄関に大人用手指消毒アルコールの設置

● 安全管理

施設設備点検（月 1 回）

保育環境の整備（安全ガード、クッションなどを設置）

ヒヤリハット、メッセージグレードを全職員が把握。分析を行い再発防止に努める

SIDS の防止（午睡時睡眠チェック 1 歳児～2 歳児…10 分間隔、3 歳児～5 歳児…15 分間隔）

② 地域交流

- ・ 入園希望者の見学実施
- ・ 小学生の保育士体験

③ 実習生・ボランティア

職業体験実習（2 校・4 名）/保育実習（2 校・2 名）/見学実習（1 校・2 名）

職場体験 練馬工業高校からインターンシップ 2 名受け入れ

北豊島工業高校からインターンシップ 2 名受け入れ

実習校 有明教育芸術短期大学から実習生 1 名受け入れ

日本児童教育専門学校から実習生 2 名受け入れ

見学実習 日本児童教育専門学校からの見学実習 2 名受け入れ

④ 東京都福祉サービス第三者評価受審（12 月実施）

利用者本位のサービスを提供すること、またサービスの資質向上のため利用者アンケートを実施、また職員アンケートも行い事業所の状態をアセスメントする機会となった。

利用者アンケートでは、98.1%の家庭が当園の保育サービスに満足していると回答して下さり、今後も更なる保育の資質向上に努めていきたいと思ひます。